

# 県本部通信

Monthly  
Zen-noh  
Gunma

2

2024 February  
No.261



This  
month's  
photo

キャベツ (JA赤城たちばな管内)



©群馬県ぐんまちゃん



## Contents

事業のうごき

JAピックアップ!

インフォメーション

アートクッキング

農業チャレンジャー

花木流通センター便り



JA全農ぐんま  
公式Instagram  
情報発信中!  
ぜひご覧ください



私たち全農グループは、**生産者と消費者を**  
**安心で結ぶ懸け橋** になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA全農ぐんま

<https://www.zennoh.or.jp/gm/>



# 事業のうごき

## 畜産農産部

### ▶酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進  
(優良ET卵産子の活用促進)

### ▶米麦特産課

- 令和5年産大豆集荷推進
- 令和5年産民間流通麦販売推進
- こんにやく荒粉・精粉入札販売の実施

## 園芸部

### ▶園芸販売課

- 共計ホウレンソウ販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味ニラ販売 (周年)
- 共計上州ネギ販売 (2月末日迄)
- 共計春菊販売 (2月末日迄)
- 共計土ネギ販売 (3月中旬迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計キュウリ販売 (7月末日迄)

### ▶園芸総合対策課

- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取り組み支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

### ▶園芸資材課

- 春用出荷資材予約推進  
(段ボール・パック・フィルム・果実用資材他)
- 来年度産青果物段ボール予約推進
- 温床資材予約推進  
(農ビ・トンネル資材・マルチ他)
- 春まき用野菜種子推進  
(ホウレンソウ・エダマメ・トウモロコシ他)

## 生産資材部

### ▶肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 水稻担い手直送規格推進(農薬)
- 施設園芸肥料推進
- こんにやく肥料農薬推進
- バンカーシート推進

### ▶担い手推進課

- 大規模・系統未低利用生産者への推進支援
- JAの出向く体制強化支援

### ▶施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

## 生活燃料部

### ▶生活課

- 蓄電池推進 (周年)
- シロアリ防除事業推進 (周年)
- JAタウン取扱品目拡大
- 仕込み味噌推進 (10～3月)
- 2024年度頒布会「旬鮮倶楽部」加入推進  
(12～2月)

### ▶葬祭センター

- ペット火葬推進 (周年)
- 墓石事業取扱拡大推進 (周年)

### ▶石油課

- オイルキャンペーン (2月～5月)
- 冬のわくわくキャンペーン (2/1～2/29)

### ▶ガス課

- ガス・でんき新規獲得推進 (4月～3月)
- 給湯器燃料転換推進 (4月～3月)
- JAでんき農畜産物プレゼントキャンペーン  
(7月～2月)

## JA赤城たちばな集出荷貯蔵施設増設棟竣工記念式典



12月15日(金)、JA赤城たちばな集出荷貯蔵施設増設棟竣工記念式典が執り行われ、JA役職員や工事関係者、当県本部関係者らが出席しました。同施設は、管内で年々増加傾向にある加工用のキャベツやレタスの出荷量増加を見込み、青果物を保管する貯蔵施設の容量を確保するため増設されました。萩原組合長は、「施工に携わった多くの関係者に感謝申し上げるとともに、今後も施設と役職員が一丸となって、農業者の所得増大に向け努めてまいります。」とあいさつされ、施主代行となった当県本部へ感謝状が贈呈されました。

## おいしいフェス! ～群馬のおいしい魅力を伝えよう～



12月16日(土)、12月17日(日)の両日、イオンモール高崎で「おいしいフェス!～群馬のおいしい魅力を伝えよう～」が開催されました。イオンモール、イオンリテール、JAグループ群馬が協働する当イベントでは、県内6JAや群馬県きこの振興協議会が参加し、JA・生産者による野菜や加工品の販売などが行われました。また、イオンリテ



ル内スーパーでは、県産の牛肉や下仁田ネギ、しらたきなど「オールぐんま」でつくるすき焼きの食材販売コーナーが設けられるなど、地元特産物の魅力が発信されました。

## 新年祝賀式



1月4日(木)、JAグループ群馬はJAビルで新年祝賀式を開き、県選出の衆参国會議員10人やJAグループ群馬の関係者ら約200人が出席しました。林康夫会長は、「食を取り巻くリスクが一段と高まる中、持続可能な農業、豊かで暮らしやすい地域の実現に向け、協同の力で負託に応えたい」と決意を語られました。また、出席した県選出国會議員からは、さらなる農業振興に向けた抱負が語られ、JAグループ一丸となって決意を新たにしました。

## JA向け労働力支援説明会



1月17日(水)、担い手推進課はJAビルで、「JA向け労働力支援説明会」を開催しました。説明会には、県内6JAの労働力支援担当課長および担当者ら10人が参加し、日雇いアルバイトを募集するスマートフォンアプリ「タイミー」についての概要説明を受けました。当県本部はタイミーと共同事業契約を結んでおり、県内JAと連携して導入を促しています。説明会では、全国の活用事例や求人原稿作成のポイントについて説明が行われました。担い手推進課は、JAとの

連携を強化し今後も農業分野における労働力確保に向けて「タイミー」の利用を進めていく方針です。

## 施肥面談実習講習会



1月18日(木)、肥料農業課土壌診断センターはJAビルで「施肥面談実習講習会」を開催しました。県内JA営農経済渉外担当者ら20人が参加し、農業の基礎である土づくりや、施肥設計について学びました。参加者は、土壌診断の基礎知識に関する講習や、土壌診断を活用した営農指導の事例紹介を受けた後、5班に分かれて用意した土壌診断表に基づき土壌改良材や基肥の施肥設計を行いました。班ごとに行われた実演では、参加者が推進担当者役となり、生産者役の当県本部肥料農業課職員に対して施肥面談を行いました。参加者は必要な施肥基準量を再確認しながら、施肥面談での資材提案方法を学びました。

## 蒟蒻大黒天祭



1月19日(金)、群馬県蒟蒻原料商工業協同組合とJA甘楽富岡などで組織する蒟蒻大黒天祭奉賛会は、下仁田町の諏訪神社で蒟蒻大黒天祭を開きました。一年の始まりに、特産品のこんにゃくの豊作と業界の繁栄を願って毎年同日に開かれており、今年もJA役職員やこんにゃく生産部員、加工業者などの関係者ら約

100人が集まりました。こんにゃく芋や野菜を供えた祭壇では神事が執り行われ、こんにゃくのさらなる振興が祈願されました。

## ファミリーマートとの共同企画 肉味噌おむすびが発売



(株)ファミリーマートとJA全農が企画立案するJA全国女性組織とのおむすび共同開発の取組で、JA邑楽館林女性部が考案した「群馬県産豚肉 肉みそおむすび」が2月6日(火)より販売します。当企画は、「地域に根ざした味・こだわりの食材」をコンセプトに全国のJA女性部からレシピを募った企画で、北関東エリアからは同女性部レシピの商品化が決まりました。

1月23日(火)には、JA邑楽館林本所で同商品の発表会が開催され、JA邑楽館林役職員や近隣ファミリーマート関係者・本会関係者らが参加しました。おむすびを試食した参加者からは、「幅広い年齢層に好まれる味付けでおいしく感じられた」と好評でした。

同商品は群馬県の他、関東甲信越の一部店舗、約1600店舗で販売されます。生姜入りの甘辛い肉みそを白だしとしょう油で炊いたご飯で包んだ甘めの味付けのおむすびを、ぜひこの機会に手にとってみてください。

▼ おむすびを試食するJA邑楽館林役員と女性部員ら





# 農業チャレンジャー

## 農チャレ



目の前の結果に最善を尽くす

若き挑戦新しい風を

J Aあがつま管内 山岸隆之さん

3

- 1 山岸さん
- 2 従業員の浅井さん
- 3 栽培中のホウレンソウの生育状況を確認する山岸さん

2

— 今回の農業チャレンジャーは、JAあがつま管内でハクサイやキャベツなどを生産する山岸さんです。

— 就農時期は？

5年前、24歳のときに就農しました。

— 就農のきっかけは？

農業高校を卒業する際に農業をやりたいと思っていましたが、高校の先生からのアドバイスで、一度社会に出て会社勤めを経験しました。会社員として働き4年が経ったころ、農業をやりたいという思いが変わらずあったので、22歳のときに就農を決意しました。

— 就農されていかがでしたか？

最初の数年間は群馬県や長野県の農家でバイトとして働き収穫作業などを学びました。そこでご縁のあった農家さんに背中を押してもらい令和元年に独立しましたが、独立してすぐは想像以上にわからないことだらけで出荷後の返品も多く苦労しました。そこで、自らを奮い立たせ、農協へお願いし長野や茨城の圃場の視察の機会を設けてもらいました。たくさん圃場へ足を運び圃場の作り方や農業の使い方などを必死で教わり、自分で集めたデータを資料にまとめるなどして習得していきました。

— その原動力となったのはどんなことですか

これまで沢山の農家さんに教えてもらったノウハウを無駄にはいけないという思いがあったことが一番の原動力です。初めて自分だけで栽培した野菜が返品された際にも、近所の農家さんが買い取り先を探し尽力してくれました。今でも、近所の農家さんとは頻りに交流があり、情報交換や指導などいただいています。

— 一年間のスケジュールを教えてください(生産～出荷まで)

主要な栽培品目となるハクサイやキャベツを春・

秋に、その他、春先にはサニーレタス、夏にはトウモロコシ、冬から春先にかけてホウレンソウを栽培しています。1年を通して休むことなく栽培・出荷を行っています。

— 収穫量は？

メインで栽培しているハクサイは通常1日あたり300箱、多い日では500箱ほど収穫しています。

— 心掛けていることは？

栽培から箱詰めまでの全ての工程にこだわり、より良い品質の野菜を出荷できるよう心掛けています。出荷量の多い主要な産地に負けないよう、質の面で差別化を図り箱詰めひとつでも自分が購入したいと思えるような丁寧な出荷をするよう日頃から努めています。

— どんな時にやりがいを感じますか？

農業のやりがいは手をかければかけただけ目に見えて成果がでるところだと思います。失敗をしても次にどうするかで大きく成果が変わります。目の前の結果に対してどれだけ最善を尽くせるかは自分次第なので、工夫や研究を重ねた結果、納得のいく成果を出せたときには達成感とやりがいを感じます。

— 今後の展望をお聞かせください。

まずは、今年達成した収量と品質が、来年の違う条件下でも達成できるかを試すことで、着実に基盤を固めていきたいと思っています。その後は、昨年から雇っている従業員ひとりに加え、あえて自分とは異なった視点や考えを持った県外からの就農希望者を雇い入れ、新たな色を添えて成長していきたいと思っています。

— 一人脈と行動力を生かし、地域農業に新しい風を取り入れている山岸さん、今後さらなる活躍が期待されます。

JAあがつま



1

### Profile /

山岸 隆之 (やまぎし・たかゆき)さん

1994年生まれ

栽培品目：ハクサイ…500a、  
キャベツ…200a、トウモロコシ…350a  
サニーレタス…50a、ホウレンソウ…10a

趣味：ゴルフ、野球

# JAピックアップ! ✨

～JAの活動をご紹介します～

## JA碓氷安中



▲ 農産物を配布する職員

また、お越しいただいたお客様の中には今回のイベントで初めて「上州ネギ」を知った方もいらっしゃり、他の農産物と共に、皆様に強く興味を持っていただけました。

## 上州ネギの販売促進と牛乳の消費拡大イベントの開催

JA碓氷安中は12月15日(金)、東部支所入口にて特産品である上州ねぎの魅力と牛乳の消費拡大に向け改めて牛乳のおいしさをより多くの方に知ってもらう為にイベントを開催しました。

イベントは当日東部支所にお越しいただいたお客様に「上州ネギ」、「蒟蒻」、「牛乳」と全農新商品の「ミルクティー」をセットにして配布しました。用意した農産物等は午前中で配布し終わりました。受け取ったお客様は「すごく立派で美味しそう、さっそく家で調理して食べてみる」、「ここ最近牛乳を飲んでいなかったので久しぶりに飲んでみます」といったお声をいただき、とても喜ばれました。

## 仲間とともにしめ縄づくり

JA太田市女性会園芸部は12月22日、しめ縄づくり教室を太田市農村環境改善センターで開き、30人が参加しました。

しめ縄づくり教室は園芸部の毎年恒例の行事。しめ縄用のワラはJA太田市女性会の持明京子会長や有志の園芸部員で栽培し、9月に青刈りをしてから乾燥をさせて仕上げました。

参加者はワラをなうことに苦戦しながらも、仲間と協力して、しめ縄を仕上げました。

作り終わったしめ縄には紙垂やみかん、松の葉、干し柿などを飾り付け、豪華な仕上がりになりました。

参加者は「立派なしめ縄ができた」と出来栄を喜びました。

また、続けて女性会園芸部を代表して持明会長を含む3人が講師となり、JA役職員にもしめ縄づくりを指導しました。

職員は各課や支所から有志で参加。普段は女性会の活動に関わらない職員も多く、女性会の活動を知る機会になりました。多くのJA役職員が慣れない作業に悩みながらも、園芸部の講師から丁寧な指導を受けたことで、24個のしめ縄が完成しました。しめ縄はJA各施設に飾りました。

## JA太田市



▲ 女性会園芸部の参加者

## みどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
寒さが旨さ! アレッタ・ちぢみほうれん草 / JA佐波伊勢崎	1月29日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※2月4日(日)	AM 8:00～ 8:30
お野菜キングダムV(2月号) / JA群馬中央会	2月5日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※2月11日(日)	AM 8:00～ 8:30
今が旬! 新鮮キャベツといちご / JA赤城たちばな	2月12日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※2月18日(日)	AM 8:00～ 8:30
うまさ凝縮! 食卓を飾る高崎ハム / JA全農ミートフーズ	2月19日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※2月25日(日)	AM 8:00～ 8:30
第44回牛乳絵画・ 第37回牛乳はり絵作品コンクール / JA群馬乳販連	2月26日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※3月3日(日)	AM 8:00～ 8:30



中村 柚貴子アナ

## 焼き舞茸マリネサンド



Food adviser **石垣 恵美**

1979年から群馬県家の光講師。  
FM局等でも活躍中。

### 材料

1個分 (1個分 359 kcal)

#### 焼き舞茸マリネ

舞茸……………130g	オリーブオイル…大さじ1
えのき……………50g	塩……………小さじ1/3
赤唐辛子……………1本	ハチミツ……………小さじ1
レモン汁……………大さじ1	グリーンオリーブ…20g

パン……………1個	サニーレタス……………10g
粒マスタード……………小さじ1弱	ミニトマト……………中1個

### 作り方

- 舞茸と根の部分を切ったえのきを、それぞれ子房にさく。
- グリルにアルミ箔を敷き、1のきのこをのせて焼く。
- ボールに2で焼いたきのこ、種をとり小口切りにした赤唐辛子を入れ、レモン汁、オリーブオイル・塩・ハチミツを加え合わせたら30分ほどおく。
- 43に1個を2～3切れにしたグリーンオリーブを入れ合わせる。
- パンの横に切れ目を入れ粒マスタードを塗ったら、サニーレタス・焼き舞茸マリネ・スライスしたトマトを挟む。



## 花木流通センター便り

### 開催日

2月17日(土)・18日(日)  
10:00～12:00

### 栽培講習会

土づくり講習会  
(春野菜に向けた畑の準備と肥料の基礎)

2月24日(土)・25日(日)  
10:00～12:00

栽培講習会(じゃがいも)

●定休日▶毎週火曜日※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。



**KABOKU**  
花木流通センター

新鮮ぐんま **みのり館**

	営業時間	定休日
花木流通センター	4～5月: 9:00～17:00 6～3月: 9:00～16:00	4月・5月: 無休営業 6月～3月: 毎週火曜日定休
みのり館	4～3月: 9:00～17:00	年末年始を除いて 無休営業
様名十文字うどん	4～3月: 11:00～14:30	



住所 前橋市亀里町1307-1  
TEL 027-220-2427  
FAX 027-220-2424

キャンペーン実施期間  
2023年 7月1日 2024年 2月29日

## JAでんき 農畜産物プレゼント キャンペーン

今が申込みのチャンス!!

JAでんきを新規お申し込み頂いた方から抽選で

### お肉3点が当たる!!

10人に1人当たる!!

2023年11月と2024年3月が抽選月(2回)となります。※詳細は下段に記載。

<p>すき焼きに最適</p> <p>群馬県産 上州牛肩ロース (500g)</p>	<p>生姜焼きに最適</p> <p>群馬県産 上州麦豚ロース (500g)</p>	<p>お酒のお供に最適</p> <p>国産 豚たんバストラミ (150g)</p>
---	---	---

※写真は盛り付けイメージで血や果物、野菜は賞品には含まれておりません。

### JAでんきはその他 お得も盛りだくさん!!

■お問い合わせは最寄りのJAでんき代理店事業者へ

<p>2023年11月の抽選会(1回目)は7月～10月末にご成約の方が対象となります。</p>	<p>2024年3月の抽選会(2回目)は11月～2月末にご成約の方が対象となります。</p>
---	--

当選者への賞品発送は11月末と3月末の2回となります。尚、当選者発表は賞品の発送を持って代えさせていただきます。 ※JAでんきの小売電気事業者は全農エネルギー株式会社です(登録番号A0310)

ZEG 全農エネルギー株式会社 全農 全国農業協同組合連合会

### 【県本部通信】における個人情報の取扱いについて

【県本部通信】に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

### 自由なご意見・ご感想をお寄せください。

(あて先) 〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで  
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp